學事履歷概要
一年月　何校入學
一年月　何校卒業又ハ退學
一年月ヨリ年月ニ至ルノ間某ニ付何修業

第二號様式（用紙半紙）

[收入印紙]㊞　在學證書

本籍
住所
戸主又ハ戸主トノ續柄
氏　名　生年月日

右者貴院助産婦科（看護婦科）（速成看護婦科）ヘ入學御許可相成候上ハ在學中諸規則及命令ヲ遵守スルハ勿論本人ノ身上ニ關スル事件ハ保證人ニ於テ一切處理可致候也

年　月　日

住所　本人　氏　名㊞
住所　保證人　氏　名㊞
住所　保證人　氏　名㊞

第三號様式（用紙半紙）

[收入印紙]㊞　誓約書

私儀

今般貴院助産婦科（看護婦科）生徒トシテ入學御許可相成候ニ付テハ在學中規則又ハ命令ヲ遵守スルハ勿論若シ中途退學シ又ハ卒業後一年間樺太廳長官御指定ノ場所ニ於テ助産婦（看護婦）ノ職務ニ從事セサルトキハ在學中支給相成候手當金ハ御命ニ從ヒ本人及保證人連帶償還可致仍テ連署ヲ以テ誓約候也

年　月　日

住所　本人　氏　名㊞　生年月日
住所職業　保證人　氏　名㊞　生年月日
住所職業　保證人　氏　名㊞　生年月日

樺太廳（何々）醫院長宛

第四號様式（用紙半紙）

[收入印紙]㊞　誓約書

私儀

今般貴院速成助産婦科生徒トシテ入學御許可相成候ニ付テハ在學中規則又ハ命令ヲ遵守スルハ勿論若シ中途退學シタルトキハ在學中支給相成候手當金ハ御命ニ從ヒ本人及保證人連帶償還可致仍テ連署ヲ以テ誓約候也

年　月　日

住所　本人　氏　名㊞　生年月日
住所職業　保證人　氏　名㊞　生年月日
住所職業　保證人　氏　名㊞　生年月日

樺太廳（何々）醫院長宛

第五號様式

第　號

卒業證書

醫府縣族稱　氏　名　生年月日

樺太廳（何々）醫院ニ於テ助産婦科（看護婦科）（速成助産婦科）ヲ修メ正ニ其業ヲ卒ヘタリ仍テ之ヲ證ス

年　月　日

擔任學科　醫官　氏　名
同　同　氏　名
同　醫員　氏　名
同　同　氏　名

年　月　日[印醫院]

樺太廳（何々）醫院長　位勳爵　氏　名印

第六號様式

修業證書

醫府縣族稱　氏　名　生年月日

樺太醫（何醫院）ニ於テ助産婦科（看護婦科）（速成助産婦科）ノ課程ヲ修業セリ仍テ之ヲ證ス

擔任學科　醫官　氏　名
同　同　氏　名
同　同　氏　名
同　醫員　氏　名

年　月　日[印醫院]

樺太廳（何々）醫院長　位勳爵　氏　名印

告示

◎鐵道院告示第四十四號

大正八年八月一日ヨリ宇品線ニ於ケル旅客運輸營業竝同線宇品停車場ニ於ケル小荷物ノ取扱ハ之ヲ廢止ス

大正八年七月十六日　鐵道院總裁　床次竹二郎

◎鐵道院告示第四十五號

明治四十二年十月鐵道院告示第五十四號國有鐵道線路名稱中宇品線ノ部ヲ削除シ八月一日ヨリ之ヲ施行ス

大正八年七月十六日　鐵道院總裁　床次竹二郎

◎宮内省告示第二十八號

天皇皇后兩陛下來二十一日東京御發輦栃木縣下日光ヘ行幸行啓アラセラルヘキ旨仰出サル

大正八年七月十六日　宮内大臣　子爵波多野敬直

◎内務省告示第五十四號

左記出版物ハ略本暦類似ト認ムルヲ以テ其ノ發賣頒布ヲ禁ス

大正八年七月十六日　内務大臣　床次竹二郎

一實用吉凶表（宮崎八十八著）　一冊
大阪市北區地下町十二番地　發行者　宮崎吉作

◎内務省告示第五十五號

郡市ノ區域ニ依ラサル警察署管轄區域表和歌山縣ノ欄中和歌山警察署ノ項ヲ左ノ通改メ同署ノ次ニ黑江警察署ノ項ヲ左ノ通加ヘ大正八年八月一日ヨリ之ヲ施行ス

大正八年七月十六日　内務大臣　床次竹二郎

署名	管轄區域
和歌山警察署	和歌山市 海草郡ノ内 宮村　鳴神村　岡町村 中ノ島村　岡崎村　三田村　宮前村 西和佐村　四箇郷村　和佐村　紀三井寺村 西山東村　東山東村　雜賀村　和歌浦町 雜賀崎村　湊村　楠見村　野崎村 紀伊村　有功村　直川村　川永村 山口村　貴志村　松江村　加太町 木本村　西脇野村
黑江警察署	海草郡ノ内　黑江町　日方町　安原村 内海村　大野村　龜川村　巽村 加茂村　大崎村　鹽津村　濱中村 椒村　仁義村

◎司法省告示第四十七號

大正八年司法省告示第七號中「七月三十一日」ヲ「十一月三十日」ニ改ム

大正八年七月十六日　司法大臣　原敬

〔參照〕

大正八年一月三十一日司法省告示第七號抄錄

第一項第二項及第五項

鹿兒島地方裁判所管内大島區裁判所龜津出張所本月八日火災ニ罹リ同出張所ニ備ヘアリシ不動産登記、商業登記及産業組合登記ニ關スル左記ノ帳簿及書類燒失シタリ

燒失シタル登記簿若ハ共同人名簿ニ登記ヲ受ケタル者又ハ同出張所ニ對シ登記ニ關スル通知若ハ囑託ヲ爲シタル官廳、公署ハ本年七月三十一日迄ニ登記回復ノ申請ヲ爲シ又ハ其ノ通知若ハ囑託ヲ爲スヘシ

燒失シタル共同擔保目錄又ハ圖面ヲ差出シタル者ハ本年七月三十一日迄ニ更ニ之ヲ同出張所ニ差出スヘシ

◎農商務省告示第二百號

大正八年七月七日東京府東京市日本橋區松島町七番地東亞火災保險相互會社清算人松田武之烝、同熊谷直太、同倉田仮作、同高橋常次郎ヲ解任シ左記ノ者ヲ右會社ノ清算人ニ選任シタリ

大正八年七月十六日　農商務大臣　山本達雄

東京府東京市京橋區南鍋町一丁目八番地　岡木武侶

◎農商務省告示第二百一號

大正八年七月十四日左記ノ者ヲ東京府東京市日本橋區松島町七番地東亞火災保險相互會社ノ清算人ニ選任シタリ

大正八年七月十六日　農商務大臣　山本達雄

東京府東京市麻布區本村町二百九番地　熊谷直太
東京府豐多摩郡下澁谷町大字下廣尾二十八番地　松田武之烝

◎遞信省告示第九百四十一號

本月二十日ヨリ左記電信取扱所ヲ設置シ無線電報ニ限リ之ヲ取扱フ

大正八年七月十六日　遞信大臣　野田卯太郎

名稱	位置	定繫港
まばぷうる丸無線電信取扱所	川崎汽船株式會社所屬汽船まばぷうる丸	神戸

◎遞信省告示第九百四十二號

本月五日ヨリ左記電信取扱所設置ノ船舶定繫港ヲ下記ノ通變更ス

大正八年七月十六日　遞信大臣　野田卯太郎

名稱	位置	現在定繫港	變更定繫港
ぜのあ丸無線電信取扱所	日本郵船株式會社所屬汽船ぜのあ丸	神戸	橫濱

◎遞信省告示第九百四十三號

本月八日限リ左記電信取扱所ヲ閉鎖ス但シ當該所ニ於テ取扱ヒタル事務ハ下記郵便局之ヲ承繼ス

大正八年七月十六日　遞信大臣　野田卯太郎

名稱	位置	承繼局
廣永丸無線電信取扱所	廣海商事株式會社所屬汽船廣永丸	浦賀郵便局

◎遞信省告示第九百四十四號

本月九日限リ左記電信取扱ヲ閉鎖ス但シ當該所ニ於テ取扱ヒタル事務ハ下記郵便局之ヲ承繼ス

大正八年七月十六日　遞信大臣　野田卯太郎

名稱	位置	承繼局
盛福丸無線電信取扱所	株式會社川崎造船所所屬汽船盛福丸	神戸郵便局

◎遞信省告示第九百四十五號

自今獨逸宛通常郵便物ハ普通及書留通常郵便物（代金引換ノモノヲ除ク）ニ限リ之ヲ逓達ス

前項ノ郵便物中俘虜郵便物竝米軍及聯合軍占領地域宛郵便物以外ノモノハ亞米利加合衆國經由之ヲ差立ツルモノニシテ當分ノ内同國ニ於ケル繼越遲延スルコトアルヘシ

大正八年七月十六日　遞信大臣　野田卯太郎

本年六月遞信省告示第七百三十三號ハ之ヲ廢止ス

〔參照〕

大正八年六月二十日遞信省告示第七百三十三號ハ獨逸宛通常郵便物逓送制限ノ件ナリ

◎遞信省告示第九百四十六號

大正四年十月遞信省告示第八百二十六號ハ之ヲ廢止ス

大正八年七月十六日　遞信大臣　野田卯太郎

〔參照〕

大正四年十月二十二日遞信省告示第八百二十六號ハ當分ノ内同一差出人ヨリ同一人ニ宛テ同時ニ差出シ且ツ同種ノ物品ヲ包有スル露西亞及在支那北滿洲露國郵便局宛普通小包郵便物ニ付テハ千箇マテ毎ニ單ニ一枚ノ送狀及一枚ノ税關告知書ヲ使用スルコトヲ得ル件ナリ

◎遞信省告示第九百四十七號

露西亞及在支那北滿洲露國郵便局所在地宛聯合小包郵便物ハ當分ノ内之ヲ價格表記ト爲スコトヲ得ス

大正八年七月十六日　遞信大臣　野田卯太郎

大正五年九月遞信省告示第七百五十六號ハ之ヲ廢止ス

〔參照〕

大正五年九月十日遞信省告示第七百五十六號ハ羅馬尼及露西亞宛竝露國媒介價格表記小包郵便物ニシテ價格表記金額二十五法ヲ超過スルモノ、逓達停止ノ件ナリ

◎遞信省告示第九百四十八號

郵便局所ニ於テ外國爲替金ノ換算ニ適用スヘキ外國貨幣換算割合左ノ如シ

大正八年七月十六日　遞信大臣　野田卯太郎

		圓	
露貨	一ルーブル	一三三・〇〇〇	一圓ニ付四「ルーブル」三十四「コペツタ」七八三
墨銀	一ダラー	一八八・五〇〇	一圓ニ付五十三「セント」〇五〇

其ノ他ノ貨幣換算割合ハ從前ノ通

◎遞信省告示第九百四十九號

大正四年勅令第二百十五號ニ基ク請願ニ依リ本月二十一日ヨリ左記三等郵便局ヲ設置ス但シ郵便物集配事務ヲ取扱ハス

大正八年七月十六日　遞信大臣　野田卯太郎

名稱	位置
豐濱（トヨハマ）郵便局	三重縣度會郡豐濱村（大湊局集配區内）

◎遞信省告示第九百五十號

大正四年勅令第二百十五號ニ基ク請願ニ依リ來八月一日ヨリ左記三等郵便局ヲ設置ス但シ郵便物集配事務ヲ取扱ハス

大正八年七月十六日　遞信大臣　野田卯太郎

名稱	位置
各務ケ原（カガミガハラ）郵便局	岐阜縣稻葉郡鵜沼村字大伊木（鵜沼局集配區内）